

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和3年 6月30日

作成者： 二宮 毅行

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
(特活) あしやNPOセンター	
事業名	日時(期間), 場所
防災倉庫の映像化	令和2年10月20日・29日 芦屋市立浜風小学校
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
災害時に誰でも利用できる防災倉庫であるために、倉庫内の用具と 用具の使い方を映像化する事業をクラーク記念国際高等学校防災部、芦屋映像倶楽部あしゾウ、ふとっちょの木、芦屋防災士の会、あし笛、防災安全課、芦屋市教育委員会といった地域団体が連携し、動画撮影、編集、制作を行い、災害セミナーにおいてリリースをした。動画「防災設備ってどんなところ？」を誰でも見ることができるよう、地域情報サイト「ためまっぷ芦屋」の地域資源マップにアップロードし、視聴者を増やした。	(約300)人
	参加者数
	(26)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
昨年も災害時に対応ができるよう連続セミナーを実施してきた中で、防災施設が備えてあるのに、いざ、災害時には混乱の中で本当にスムーズに道具などが活用することができるのだろうかといった疑問に、平時からイメージを持っておく、有事には直ぐにアクセスして使い方を理解できるようにと動画を作成したが、完成度も高く、見た方たちからは高い評価を頂いた。行政に任せるだけでなく、市民が協働して分かりやすいものを作ることができた。	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
今後も多くの市民が閲覧できるよう、ポスター・チラシの庁内、芦屋市社会福祉協議会などに配架したり、Webからのアクセスを増やすなどの広報活動を継続していく。今後は、国際都市芦屋に相応しく、多言語テロップを付け加える作業をし、より良いものに仕上げていく。	